

●本実証実験における各社の担当業務

企業名等	担当業務
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	・本実証実験の企画・実施・検証 ・ドローンをはじめとする必要な資機材の提供と機材運営要員の提供
SOMPOリスクアマネジメント株式会社	・本実証実験の企画・実施・検証の支援 ・新宿駅周辺防災対策協議会との調整
工学院大学	・地域の専門家としてのテクニカルアドバイス ・新宿駅周辺の事業者の立場から、本実証実験の企画・実施・検証に関するアドバイス ・無線通信機材をはじめとする必要な資機材の提供と機材運営要員の提供
株式会社理経	・ドローン撮影の画像データを配信する無線インフラ機材の提供 ・協力会社 日東通信株式会社、アイベックステクノロジー株式会社と連携した製品・運営要員の提供
新宿区	・新宿駅周辺を所管する基礎自治体の立場から、本実証実験の企画・実施・検証に関するアドバイス ・ドローン飛行場所の提供・指定管理者との調整 ・新宿駅周辺防災対策協議会の事務局
新宿駅周辺防災対策協議会	・新宿駅周辺の事業者の立場から、本実証実験の企画・実施・検証に関するアドバイス
株式会社NSi 真岡	・ドローンの製作と飛行システム等開発、関連機器の保全

【ご参考】(新宿駅周辺防災対策協議会について)

新宿駅周辺地域を中心に、2002年に「新宿区帰宅困難者対策推進協議会」として設立。官民が連携して、駅前の混乱防止対策に取り組む。ターミナル駅周辺の混乱防止訓練を全国初で実施、地域のルール「新宿ルール」を策定。2009年から検討課題を新宿駅周辺の防災まちづくりへと拡大し「新宿駅周辺防災対策協議会」と改組。現在、約70の事業者・団体等が参加。

損害保険ジャパン日本興亜株式会社	代表者	西澤 敬二(にしざわ けいじ)
	所在地	東京都新宿区西新宿 1-26-1
	概要	国内大手の損害保険会社。2015 年から損害調査にドローンを活用。糸魚川大火における損害調査にもドローンを活用し、迅速な保険金のお支払いにつなげている。総飛行回数 1,000 回以上の実績を持ち、自治体への災害支援として、災害における安否不明者捜索にも協力。なお、2016 年には、国土交通省から日本全国でのドローン飛行に関する包括許可承認を保険業界で初めて取得。
SOMPOリスクアマネジメント株式会社	代表者	布施 康(ふせ やすし)
	所在地	東京都新宿区西新宿 1-24-1
	概要	SOMPOホールディングスグループのグループ会社。「リスクマネジメント事業」「健康指導・相談事業」「メンタルヘルスクア事業」を展開し、事業継続(BCM・BCP)支援、全社的リスクマネジメント(ERM)支援、特定保健指導・健康相談、メンタルヘルス対策支援、健康経営推進支援などのソリューション・サービスを提供。
工学院大学	代表者	佐藤 光史(さとう みつお)
	所在地	東京都新宿区西新宿 1-24-2(新宿キャンパス)
	概要	先進工学部、工学部、建築学部、情報学部を持つ私立大学。東日本大震災では帰宅困難者受け入れをはじめとするボランティアを実施。新宿区と包括連携を結び、毎年1回、地震を想定した訓練を、全学生、全教職員参加で実施。
株式会社理経	代表者	猪坂 哲(いさか さとる)
	所在地	東京都新宿区西新宿 1-26-2 新宿野村ビル
	概要	1957 年設立の IT 及びエレクトロニクス分野の技術商社。2003 年、緊急情報を国から住民まで瞬時に伝達するシステム「Jアラート」を理経が総務省消防庁に提案し、現在に至っている。以来、自治体ごとに取り組んでいる「多様な伝達手段」の実現にも貢献。